

特定個人情報保護評価書(基礎項目評価書)

評価書番号	評価書名
8	後期高齢者医療保険関係事務 基礎項目評価書

個人のプライバシー等の権利利益の保護の宣言

嘉麻市は、後期高齢者医療保険関係事務における特定個人情報ファイルの取扱いにあたり、特定個人情報ファイルの取扱いが個人のプライバシー等の権利利益に影響を及ぼしかねないことを認識し、特定個人情報の漏えいその他の事態を発生させるリスクを軽減させるために十分な措置を行い、もって個人のプライバシー等の権利利益の保護に取り組んでいることを宣言する。

特記事項

評価実施機関名

福岡県嘉麻市長

公表日

令和7年12月26日

I 関連情報

1. 特定個人情報ファイルを取り扱う事務	
①事務の名称	後期高齢者医療保険関係事務
②事務の概要	高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、被保険者の各種資格に関する届出の受付、被保険者証等の交付及び返還、医療給付に関する申請・届出の受付、保険料に関する届出の受付等を行う。 高齢者の医療の確保に関する法律及び行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(平成25年法律第27号。以下「番号法」という。)の規定に従い、特定個人情報を取り扱う事務は次のとおりである。 ①被保険者等の資格に関する届出受付 ②医療給付に関する届出受付・所得区分等の確認 ③保険料の賦課・徴収
③システムの名称	後期高齢者医療システム、後期高齢者医療広域連合標準端末、口座管理システム、収納消込システム、団体内統合利用番号連携サーバー、中間サーバー
2. 特定個人情報ファイル名	
(1)保険料情報ファイル (2)保険料期割情報ファイル (3)特別徴収基本ファイル	
3. 個人番号の利用	
法令上の根拠	1 番号法第9条第1項 別表の第85の項 2 行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律別表の主務省令で定める事務を定める命令 別表省令第46条
4. 情報提供ネットワークシステムによる情報連携	
①実施の有無	<div>＜選択肢＞</div> <div>1) 実施する</div> <div>2) 実施しない</div> <div>3) 未定</div> <div>[実施する]</div>
②法令上の根拠	番号法第19条8号に基づく主務省令第2条の表 115の項
5. 評価実施機関における担当部署	
①部署	市民課 国保年金係
②所属長の役職名	課長
6. 他の評価実施機関	
なし	
7. 特定個人情報の開示・訂正・利用停止請求	
請求先	総務課 総務係 〒820-0272 嘉麻市岩崎1180番地1 (電話)0948-42-7414
8. 特定個人情報ファイルの取扱いに関する問合せ	
連絡先	市民課 国保年金係 〒820-0292 嘉麻市岩崎1180番地1 (電話)0948-42-7426
9. 規則第9条第2項の適用 []適用した	
適用した理由	

Ⅱ しきい値判断項目

1. 対象人数		
評価対象の事務の対象人数は何人か	[1万人以上10万人未満]	<選択肢> 1) 1,000人未満(任意実施) 2) 1,000人以上1万人未満 3) 1万人以上10万人未満 4) 10万人以上30万人未満 5) 30万人以上
いつ時点の計数か	令和7年6月1日 時点	
2. 取扱者数		
特定個人情報ファイル取扱者数は500人以上か	[500人未満]	<選択肢> 1) 500人以上 2) 500人未満
いつ時点の計数か	令和7年6月1日 時点	
3. 重大事故		
過去1年以内に、評価実施機関において特定個人情報に関する重大事故が発生したか	[発生なし]	<選択肢> 1) 発生あり 2) 発生なし

Ⅲ しきい値判断結果

しきい値判断結果
基礎項目評価の実施が義務付けられる

IV リスク対策

1. 提出する特定個人情報保護評価書の種類		
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> [基礎項目評価書] </div>		<選択肢> 1) 基礎項目評価書 2) 基礎項目評価書及び重点項目評価書 3) 基礎項目評価書及び全項目評価書
2)又は3)を選択した評価実施機関については、それぞれ重点項目評価書又は全項目評価書において、リスク対策の詳細が記載されている。		
2. 特定個人情報の入手(情報提供ネットワークシステムを通じた入手を除く。)		
目的外の入手が行われるリスクへの対策は十分か	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> [十分である] </div>	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
3. 特定個人情報の使用		
目的を超えた紐付け、事務に必要な情報との紐付けが行われるリスクへの対策は十分か	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> [十分である] </div>	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
権限のない者(元職員、アクセス権限のない職員等)によって不正に使用されるリスクへの対策は十分か	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> [十分である] </div>	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
4. 特定個人情報ファイルの取扱いの委託 [○]委託しない		
委託先における不正な使用等のリスクへの対策は十分か	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> [] </div>	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
5. 特定個人情報の提供・移転(委託や情報提供ネットワークシステムを通じた提供を除く。) []提供・移転しない		
不正な提供・移転が行われるリスクへの対策は十分か	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> [十分である] </div>	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
6. 情報提供ネットワークシステムとの接続 []接続しない(入手) []接続しない(提供)		
目的外の入手が行われるリスクへの対策は十分か	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> [十分である] </div>	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
不正な提供が行われるリスクへの対策は十分か	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> [十分である] </div>	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている

7. 特定個人情報の保管・消去

特定個人情報の漏えい・滅失・毀損リスクへの対策は十分か	[十分である]	＜選択肢＞ 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
-----------------------------	-----------	---

8. 人手を介在させる作業

[○]人手を介在させる作業はない

<p>人為的ミスが発生するリスクへの対策は十分か</p>	<p>[]</p>	<p><選択肢></p> <p>1) 特に力を入れている</p> <p>2) 十分である</p> <p>3) 課題が残されている</p>
<p>判断の根拠</p>		

9. 監査		
実施の有無	<input type="radio"/> 自己点検 <input type="checkbox"/> 内部監査 <input type="checkbox"/> 外部監査	
10. 従業員に対する教育・啓発		
従業員に対する教育・啓発	<div> <input type="checkbox"/> 十分に行っている <input type="checkbox"/> </div> <div> <選択肢> 1) 特に力を入れて行っている 2) 十分に行っている 3) 十分に行っていない </div>	
11. 最も優先度が高いと考えられる対策 <input type="checkbox"/> 全項目評価又は重点項目評価を実施する		
最も優先度が高いと考えられる対策	<div> <input type="checkbox"/> 3) 権限のない者によって不正に使用されるリスクへの対策 <input type="checkbox"/> </div> <div> <選択肢> 1) 目的外の入手が行われるリスクへの対策 2) 目的を超えた紐付け、事務に必要な情報との紐付けが行われるリスクへの対策 3) 権限のない者によって不正に使用されるリスクへの対策 4) 委託先における不正な使用等のリスクへの対策 5) 不正な提供・移転が行われるリスクへの対策(委託や情報提供ネットワークシステムを通じた提供を除く。) 6) 情報提供ネットワークシステムを通じて目的外の入手が行われるリスクへの対策 7) 情報提供ネットワークシステムを通じて不正な提供が行われるリスクへの対策 8) 特定個人情報の漏えい・滅失・毀損リスクへの対策 9) 従業員に対する教育・啓発 </div>	
	当該対策は十分か【再掲】	<div> <input type="checkbox"/> 十分である <input type="checkbox"/> </div> <div> <選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている </div>
判断の根拠	顔認証やICカード及びパスワードにより、システムへのアクセスが可能な職員が限定されており、権限がない職員によって不正に利用されることがないようアクセス制御を行っている。	

変更箇所

変更日	項目	変更前の記載	変更後の記載	提出時期	提出時期に係る説明
令和1年6月19日	I 関連情報 4. 情報提供ネットワークシ	・番号法第19条第7号 別表第二 【別表第二における情報提供の根拠】	・番号法第19条第7号 別表第二 【別表第二における情報提供の根拠】	事後	
令和1年6月19日	I 関連情報 5. 評価実施機関における担	市民課長 草野 秀紀	課長	事後	重要な変更該当していないため、事後に提出
令和1年6月19日	I 関連情報 8. 特定個人情報ファイルの	市民課 市民係 (電話)0948-62-5679	市民課 国保年金係 (電話)0948-62-5650	事後	重要な変更該当していないため、事後に提出
令和1年6月19日	II しきい値判断項目 1. 対象人数 いつ時点の計	平成28年9月1日時点	平成31年4月1日時点	事後	III しきい値判断結果が変更となるものではないため、重
令和1年6月19日	IV リスク対策		新規	事後	
令和2年7月31日	7. 特定個人情報の開示・訂正・使用停止請求	総務課 総務係 〒820-0592 嘉麻市上臼井446番地1 (電話)0948-62-5660	総務課 総務係 〒820-0292 嘉麻市岩崎1180番地1 (電話)0948-42-7414	事後	重要な変更該当していないため、事後に提出
令和2年7月31日	8. 特定個人情報ファイルの取扱いに関する問合せ	市民課 国保年金係 〒820-0592 嘉麻市上臼井446番地1 (電話)0948-62-5650	市民課 国保年金係 〒820-0292 嘉麻市岩崎1180番地1 (電話)0948-42-7426	事後	重要な変更該当していないため、事後に提出
令和2年7月31日	1. 対象人数 いつ時点の計数か	平成31年4月1日時点	令和2年7月31日時点	事後	重要な変更該当していないため、事後に提出
令和2年7月31日	2. 取扱者数 いつ時点の計数か	平成31年4月1日時点	令和2年7月31日時点	事後	重要な変更該当していないため、事後に提出
令和7年12月26日	1. 対象人数 いつ時点の計数か	令和2年7月31日時点	令和7年6月1日時点	事後	重要な変更該当していないため、事後に提出
令和7年12月26日	2. 取扱者数 いつ時点の計数か	令和2年7月31日時点	令和7年6月1日時点	事後	重要な変更該当していないため、事後に提出
令和7年12月26日	1. 特定個人情報ファイルを取り扱う事務②事務の概要	高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、被保険者の各種資格に関する届出の受付、被保険者証等の交付及び返還、医療給付に関する申請・届出の受付、保険料に関する届出の受付等を行う。 特定個人情報ファイルは、次の事務に使用している。 ①被保険者等の資格に関する届出受付 ②医療給付に関する届出受付・所得区分等の確認 ③保険料の賦課・徴収 番号法別表第二に基づき、情報提供に必要な情報を「副本」として装備した中間サーバーを介して情報提供ネットワークシステムに接続し、各情報保有機関が保有する特定個人情報の照会と提供を、符号を用いて行う。	高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、被保険者の各種資格に関する届出の受付、被保険者証等の交付及び返還、医療給付に関する申請・届出の受付、保険料に関する届出の受付等を行う。 高齢者の医療の確保に関する法律及び行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(平成25年法律第27号。以下「番号法」という。)の規定に従い、特定個人情報を取り扱う事務は次のとおりである。 ①被保険者等の資格に関する届出受付 ②医療給付に関する届出受付・所得区分等の確認 ③保険料の賦課・徴収	事後	法改正に伴い
令和7年12月26日	3. 個人番号の利用 法令上の根拠	1. 番号法第9条第1項 別表第一の59の項 2. 平成26年内閣府・総務省令第5号第46条 3. 高齢者の医療の確保に関する法律第50条第2号、第54条第1項・第3項・第4項・第5項・第6項・第7項・ 第9項・第11項、第58条第1項、第67条第1項、第74条第2項、第75条第2項、第75条第2項、第77条第1項、第82条第1項、第83条第1項、第84条、第85条	1 番号法第9条第1項 別表の第85の項 2 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律別表の主務省令で定める事務を定める命令 別表省令第46条	事後	法改正に伴い
令和7年12月26日	4. 情報提供ネットワークシステムによる情報連携 ②法令上の根拠	・番号法第19条第7号 別表第二 【別表第二における情報提供の根拠】 83の項 【別表第二における情報照会の根拠】 82の項	番号法第19条8号に基づく主務省令第2条の表 115の項	事後	法改正に伴い
令和7年12月26日	IVリスク対策 8人手を介在させる作業 判断の根拠		人手を介在させる作業はない	事後	様式変更のため、追加
令和7年12月26日	IVリスク対策 11最も優先度が高いと考えられる対策 判断の根拠		3)権限のない者によって不正に使用されるリスクへの対策 2) 十分である 顔認証やICカード及びパスワードにより、システムへのアクセスが可能な職員が限定されており、権限がない職員によって不正に利用されることがないようにアクセス制御を行っている。	事後	様式変更のため、追加